

保守付き空調リース「E-SELECT」による地域企業の脱炭素設備更新支援

【代表的な取組No.1：先進性】

北海道リース株式会社

1. 取組の概要

当社が主体となり、メーカー・設備業者・保守事業者と連携して、高効率空調機器の保守サービスを一体化した保守付きパッケージリース商品「E-SELECT」を開発・展開。

リース先企業は初期投資負担を抑えながら、環境性能に優れた空調設備への更新と、導入後の安定稼働、維持管理コストの平準化を図ることができる。

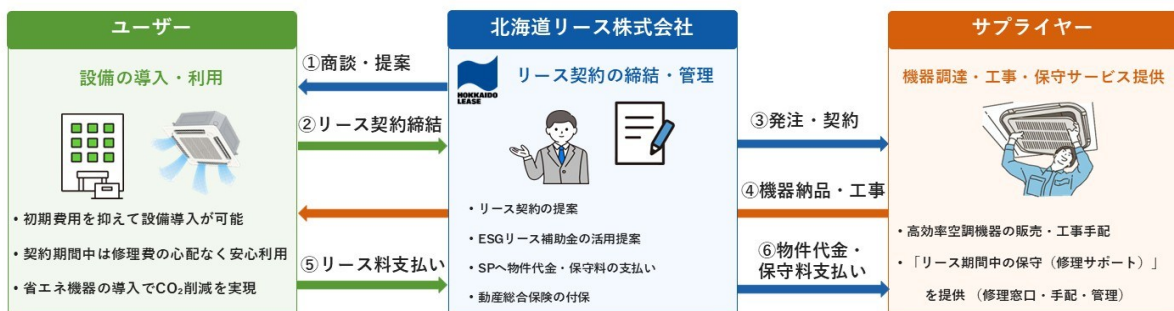
2. 取組の目的

北海道では店舗・工場・事務所等の空調設備の老朽化が進む一方、更新時の初期投資負担や維持管理に関するノウハウ不足により、高効率機器への更新が進みにくい状況がある。

本取組は、設備更新と維持管理を一体で支援することで、中小企業のエネルギー消費量削減・CO₂排出削減を促進し、事業継続性の向上とコスト平準化を実現することを目的とする。

E-SELECT（空調機器）事業スキーム図

高効率空調機器の導入を、リース＋長期保守＋動産保険でサポートし、脱炭素化と安心・快適な設備運用を実現します。



3. 取組のポイント

- ① 北海道では先行事例の少ない「保守付き空調リース」をメーカーと協調して商品化し、脱炭素の視点を取り入れた独自商品として展開。
- ② ESG リース促進事業の補助金対象となる高効率空調機器を採用し、省エネ設備導入のハードルを低減。
- ③ 導入後の故障リスクや維持管理コストへの不安を軽減することで、これまで設備更新を先送りしていた中小企業の行動変容を促し、脱炭素設備導入の裾野を拡大。

4. 今後の展望

今後は「E-SELECT」の提案を通じて、より多くの中小企業に対する高効率設備の導入を支援し、地域全体の脱炭素化の推進に貢献していく。また、本取組で構築した保守付きリースの仕組みを活用し、空調設備以外の省エネ設備や環境配慮型設備への展開も検討することで、ESG リース促進事業のさらなる普及拡大と中小企業の持続可能な経営支援につなげていく方針である。